

芦屋市民の健康を守る地域の中核病院
である市立芦屋病院で私たちと一緒に
働きませんか？



市立芦屋病院ってどんなところ？

～市民に愛される病院＝質の高い医療を提供すること～

当院は、平成24年度に病院の建替えを行い、全面リニューアルをしました。4階建ての建物は、1～4階それぞれ海・街・山・空のイメージカラーで統一する遊び心も取り入れました。

「断らない救急」をモットーに24時間365日、救急医療体制を構築しています。コロナ禍では、コロナ感染患者の受入を行うために専用病床を設け、市民の命と健康を守るために公立病院としての役割を果たしてきました。

市立芦屋病院主催のイベントはどんなものがあるの？

市民への啓発活動として、毎年9月に医師・コメディカル・外部講師等が公演する「あしや健康フォーラム」を実施しています。今年度は、～すべての人に知ってほしい女性の病気～をテーマにたくさんの方に来場していただきました。

11月には病院を開放しての「ホスピタルフェスタ」を実施しています。

(令和2年～6年度は、コロナのため中止)

実際の医療機器を使った手術体験や調剤体験などができる大人から子どもまで楽しめる内容となっています。



事務職の先輩たちに聞いてみました！

総務課 課長補佐
高田勢子 Takada Seiko
平成 21 年 10 月入職



芦屋病院の事務職について教えてください。

安定的な病院運営を行う上で、様々な調整を行う事務職はまさに『縁の下の力持ち』であり、非常に重要な役割を担っています。

当院の事務職は、主に総務業務（人事・労務・給与・財務・施設）、医事業務、診療情報管理室、地域連携室、経営企画室の業務を行います。3年～5年程度で部署異動もあり、ローテーションする中で病院事務職としての経験を積み、キャリアアップを図ることができます。

また、診療情報管理士などの資格取得に挑戦し、専門職として活躍することも可能です。

事務職は主役ではないけれど、病院運営をサポートする必要不可欠な存在です！

～当院が求める人材～

医師、看護師、医療技術職など当院で働く職員と円滑なコミュニケーションが図れる方

変化の多い医療現場において自ら課題を見つけ、企画・改善できる方

病院運営に積極的にかかわれるよう、スキルアップに努め、実務面においてサポートできる方

受験者へメッセージをお願いします。

約 15 年勤務する中で様々な部署を経験してきました。部署によって業務内容や忙しさは異なりますが、職員間の距離が近く、何事も相談しやすい環境にあり仕事をすすめていく上で、とても良いところだと感じています。

事務職は少数精鋭で大変なことも多いですが、やりがいのある楽しい職場です。市の中核病院として機能する市立芦屋病院を一緒に創っていただける方を求めています。ぜひ皆様のご応募をお待ちしています(^^)／

総務課管理担当 主査
前田 佳那 *Maeda Kana*
平成 26 年 4 月入職

管理担当の仕事内容について教えてください。

職員の給与・人事・労務・研修、イベント企画など様々な業務を行っています。

職員との関わりが多いため、他職種とのコミュニケーションを図ることができます。

イベント企画は、職員・外部業者など細かなやりとり・気付きが求められます。

働きやすい職場環境作りに関与できる魅力的な部署です。



仕事のやりがいや喜びを感じる時を教えてください。

職員の生活にも影響する仕事なので、その人にとって最善の働き方をアドバイスし、気持ちよく働いてもらえた時が嬉しいです。

イベント企画では、市民の皆さんに当院のことを知ってもらうとても良い機会なので、たくさんの方に来場していただいた時は当日に至るまでの苦勞が吹き飛び、達成感を感じることができます。

入職してから育児休暇を2回取得し、現在も子育て真っ最中ですが、理解・協力してくれる仲間のおかげで、忙しいながらも楽しく業務にあたっています。

受験者へメッセージをお願いします。

事務職員は、20人弱の少人数職場です。少人数と聞くと人間関係が・・・などとマイナスイメージも聞きますが、当院はどの部署もアットホームで時間があれば休日にはみんなで(強制ではありませんので安心してください)スポーツを楽しんだりしています。少人数だからこそ一人一人の存在が輝きます。

是非、私たちの仲間になって市立芦屋病院を盛り上げていきませんか？

医事課

細見 拓斗 Hosomi Takuto

平成 29 年 10 月入職

医事課の仕事内容について教えてください。

医事課は、施設基準や現場の運用など診療報酬を中心とした運営管理を担う部署です。

患者さん・他部署との接点が多い部署です。また、当院の受付・会計事務は業者に委託しているため、委託業者の管理も日々行っています。



職場の雰囲気を教えてください。

医事課は管理職含め職員 5 名の少人数職場ですが、アットホームで働きやすい環境です。厳しさの中にも優しさがあり、管理職との距離も近く、仕事のみに関わらずプライベートに関する相談事も気軽にできる雰囲気です。また、事務職ではありますが、診療報酬や施設基準の関係で、医師だけでなく、看護師や薬剤師等の他部署との関わりなど色々な調整をしながら仕事を作り上げていくのも特徴の一つです。

受験者へメッセージをお願いします。

福利厚生はもちろんですが、休暇の取得がしやすい職場環境です。私自身、入職してから 2 人の子どもに恵まれましたが、小さい頃は体調を崩しやすく、急な保育園のお迎えなどもありました。上司や周りの同僚が理解してくれているのも大きいですが、制度が充実していることも当院の魅力の一つです。

もちろん、自分の仕事には責任をもち、子育てを理由に仕事が疎かにならないよう、メリハリをつけて業務にあたっています。

みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。

地域連携室

丹野 里美 Tanno Satomi

令和2年10月入職



地域連携室の仕事内容について教えてください。

地域の医療機関と連携し、患者さんが適切な医療を受けられるようサポートしています。

地域連携室の役割は、「前方支援」「後方支援」の二つに分けられます。

入院や転院の調整（前方支援）、退院後のサポート（後方支援）を行っています。

地域連携室は、病院と地域社会とを繋ぐ架け橋となる部署です。

仕事のやりがいや喜びを感じる時を教えてください。

近隣開業医からの当院での診察、検査の予約依頼を受けることや広報誌の作成、公開講座の運営など多岐に渡る業務内容があります。医師やその他職員、関係機関と調整を行うなど複雑な業務もあり、これらを成し遂げた時にはやりがいを感じます。主に医療者との関わりが多く、専門用語や医療情報など、最初は分からないことばかりですが、上司や先輩の助けもあり徐々に理解できるようになり仕事への楽しさを感じられます。また、患者さんと直接やりとりをすることが多いので「ありがとう」という言葉をかけていただいた時に喜びを感じます。



受験者へメッセージをお願いします。

子育てをしながら働いている職員が多く、QOL（生活の質）の向上に力をそそいでいます。市民向けの公開講座を土曜日に開催しており、交替制で月に1度休日出勤もありますが、出勤した分は平日に代休をとっています。

子どもの病気や学校行事などで仕事の調整が必要になることも多々ありますが、理解がある職場なので働きやすさを感じています。

みなさんのご応募お待ちしております。

管理担当（企画）

雑賀 志穂 Saiga Shiho

令和3年4月入職



入職して身についたスキルなどがありますか？

『企画』の仕事は、医師・看護師・コメディカル部門など、幅広い職種の方と特にやりとりをすることが多いです。その中で身についたスキルは、相手の立場に立って、どのように説明をしたら伝わりやすいか、考え、行動する力がつきました。

忙しい医療スタッフとの調整は難しいですが、1歩先を見据え、案などを積極的に提案し、円滑に業務を進めるスキルも身につきました。



仕事内容と他職種との関わりについて教えてください。

『企画』の仕事は広報活動も含まれます。ホームページや、年に1回発行される『病院誌』、芦屋市広報番組『あしやトライあぐる』制作など幅広く病院をアピールしています。当院の魅力をお伝えするためには他職種の協力が必要不可欠です。他職種の方々と密にコミュニケーションを取るため、広報活動だけでなく、他の仕事でも頼っていただけた時はやりがいを感じます。

受験者へメッセージをお願いします。

私は新卒で芦屋病院に入社しました。入社を決めた理由は、面接という緊張感の中でもお話を最後まで聞いて下さる面接官の暖かさを感じ、病院という癒やしを与える職場にふさわしい環境だと思ったからです。

入社当初は慣れない事ばかりでしたが、今では自分のペースで仕事を進められ、上司や先輩に相談しやすくとっても働きやすい環境です(^ ^)！

財務担当

前田 弥祐 *Maeda Miyu*

令和4年4月入職



財務担当の仕事内容について教えてください。

当院の財務担当は、経理・用度の2種類の業務を担当しています。

仕事内容は取引先への支払いや、診療報酬の入金など病院全体の資金管理、日用品や診療材料・医療機器等の調達を日々行っています。

病院の経営状況を表す予算・決算書作成など、業務は多岐に渡るため病院の資金の流れに幅広く関わることができます。



仕事のやりがいや喜びを感じる時を教えてください。

財務担当は、病院の資金や資産を扱う重要な仕事です。各業者と価格交渉などを行うことも多いので、業務を通して病院の業績向上に関わっていると実感できます。また、業務に多様性があるため刺激が多く、問題が解決できたときには達成感とやりがいを感じます。

受験者へメッセージをお願いします。

ワークライフバランスを大事にするためにも、自分自身で仕事のペースを組み立て・管理することが必要です。業務量は決して少なくありませんが、仕事を自分で調整できるのもやりやすさの一つです。

業務を効率化させるため、新しいことにも積極的に取り組んでおり、職員の意見が反映されやすい風通しのよい職場環境です。

仕事のメリハリやワークライフバランス・福利厚生などを大事にしたい方・自ら物事を考え取り入れていきたい方には特におすすめの職場です！